

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 日清エフ・ディ食品株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 701-4276 岡山県瀬戸内市長船町服部 2 5 0 番地
----	------------------------------	----	--

本票作成	部署名：品質管理課
------	-----------

主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業
-------	-------	----	------------

事業の概要	当社は、昭和47年に日清食品の子会社として設立された真空凍結乾燥を専門とする工場である。主にカップ麺の具材に使用される乾燥エビや乾燥肉が主要製品である。
-------	--

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	日清エフ・ディ食品株式会社	岡山県瀬戸内市長船町服部 2 5 0 番地

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数                      1    所                      ●車両台数 (②該当の場合)                      台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 27 )年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	5,029 t CO <sub>2</sub>	5,221 t CO <sub>2</sub>	4,778 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 27 )年度排出量
	①	日清エフ・ディ食品株式会社	5,221 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：平成 27 年度 ～ 平成 31 年度 ( 5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 27 )年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	4.0 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容を生産品目に合わせて代表品目に合うようウエイト付けをし、生産数(t)とする。 (乾燥エビ：1.00、乾燥肉：0.61、乾燥チキン：0.50、成型具材2.58、乾燥豆腐0.61、乾燥かま0.59)	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 27 )年度	目標年度
		8.044 t CO <sub>2</sub> /( t )	7.725 t CO <sub>2</sub> /( t )	7.642 t CO <sub>2</sub> /( t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 27 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

生産品種構成により、原単位が悪化することがあるため、ウエイトの見直しを行いました。5カ年計画で年1%改善を目標としていますが、電気の使用が多い夏場に空調機や電灯などの省エネに取り組んできた結果、27年度は4%の改善となりました。28年度は冷凍機の更新もあり、さらに省エネに努めていきます。

**【推進体制】**

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認している。
- ・ISO14001に基づき、工場長をトップとした環境管理体制のもと、省エネに取り組んでいる。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
日清エフ・ディ食品(株)	(平成27年度実施分) ・事務所・包装室の空調の更新(省エネタイプ) (今後実施予定分) ・変圧器の更新 ・冷凍機の更新 ・ガスボイラーの導入

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・冷暖房設備の使用電力削減のため、クールビズ・ウォームビズに取り組んでいる。